

平成30年度SRH課題研究中間発表会

経営企画課

平成30年9月2日(日)(三高祭2日目)、課題研究の中間発表会が行われました。理数探究コースの2年生が、総合学習の時間を利用して研究した成果を発表し、大学の先生方からご意見を頂きました。

また、発表会后、大学の先生からそれぞれの班ごとに意見を頂く交流会を設定し、発表会の質疑ではできなかった内容について深く議論することができ、生徒たちにとっては充実した時間となりました。

今回の中間発表会のことを踏まえて、研究計画を練り直し、さらに内容を深め、年度末の発表会に向けて研究は続きます。

発表(研究)テーマ一覧

物理1:ムペンバ効果、物理2:フタバガキの種型パラシュート、物理3:ラトルバックの力学

化学1:不動態と硝酸濃度の関係、化学2:アスピリンとエテンザミドの加水分解速度

数学1:トランプと数学、数学2:Androidのパターンロックの安全性、数学3:ダブルクロスにおける期待値

生物1:ゾウリムシを求めて、生物2:スジエビの彩度による体色変化



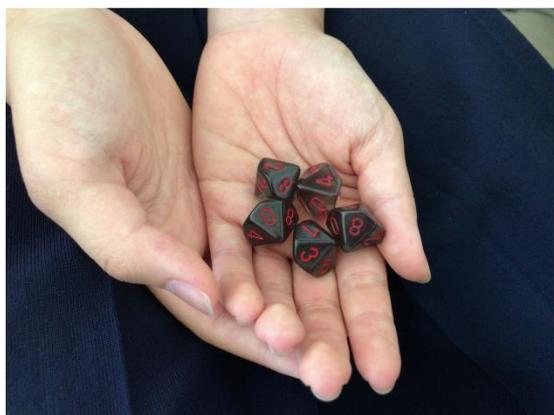
課題研究プレゼンの様子(物理2班)

生物班 ゾウリムシの採集に関する研究 稲わらトラップの設置の様子①



ゾウリムシ採取のための稲わらトラップ設置の様子

数学班 ダブルクロスにおける試行回数の研究 さいころによる試行の様子



さいころによる思考の様子



課題研究プレゼンの様子(化学1班)